

( 公 募 )

## 重源の郷体験交流公園指定管理者候補者選定結果

- 1 施設の名称 重源の郷体験交流公園
- 2 指定の期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日 ※開始日は予定
- 3 指定管理者候補者選定結果  
多々良造園・徳地の未来共同企業体  
代表者 株式会社 多々良造園  
代表取締役 多々良 健司  
山口市吉敷上東三丁目6番7号
- 4 指定管理者候補者の概要（目的、事業内容、事業実績等）  
本共同企業体は、株式会社多々良造園、株式会社徳地の未来で構成されています。株式会社多々良造園は、造園業、植木販売業を営むことを目的として設立し、各種事業を行っています。株式会社徳地の未来は、公園等の施設の運営管理、イベントの企画運営業務を行うことを目的として設立しています。
- 5 募集及び選定の経過  
募集要項・仕様書の決定 令和5年11月21日（火）  
受付期間 令和5年12月18日（月）～令和6年2月29日（木）  
現地説明会 令和6年1月11日（木）  
質問書の受付 令和5年12月18日（月）～令和6年1月24日（水）  
選定委員会によるヒアリング及び審査 令和6年3月15日（金）
- 6 指定管理者応募団体  
多々良造園・徳地の未来共同企業体
- 7 選定の方法
  - (1) 選定委員会委員  
岡村 萬利雄 山口市交流創造部長（委員長）  
河村 元博 山口市交流創造部次長  
藤山 正直 山口市交流創造部観光交流課長  
吉谷 由紀恵 一般社団法人山口県観光連盟ゼネラルマネージャー  
齋藤 英智 国立大学法人山口大学経済学部准教授
  - (2) 提出書類の確認  
応募団体からの提出書類については、募集要項に定める応募の資格等を満たし、適正に記載されていることを確認しました。
  - (3) 応募団体ヒアリング  
応募団体に対し、応募団体ヒアリングへの出席を求め、提案内容等についての説明及び質疑応答を行いました。  
実施日 令和6年3月15日（金）  
場 所 市役所 会議室棟 A会議室  
要 領 1団体につき40分間のヒアリング

(4) 審査内容

提案内容の審査については、応募団体の指定申請等書類及びヒアリングの内容を基に、選定委員会において、選定基準〔別紙1〕に掲げる評価項目ごとに評価を行い、次の審査基準により候補者として選定しました。

【第1審査基準】

総配点合計の6割（基準点）を超えかつ最も多くの委員が最も高い採点をした団体を候補者とする。

【第2審査基準】

最も高い採点をした委員数が同数となり、第1審査基準により候補者が決しない場合は、当該団体のうち総計得点の最も高い団体を候補者とする。

※ 第1審査基準を優先的に適用するため、総計得点が上回っていても候補者として選定されない場合があります

8 選定結果の概要

【第1審査基準】

最も高い採点をした委員の人数	多々良造園・徳地の未来共同企業体
	5

【第2審査基準】

選定基準	配点	委員数	総配点	多々良造園・徳地の未来共同企業体
利用者の公平性・平等性の確保	10	5	50	37
施設の効用の最大限の発揮	40	5	200	157
管理運営経費の縮減	10	5	50	32
管理運営を安定して行う人的、財政的基盤	15	5	75	50
市の施策への貢献度	25	5	125	105
総計	100	5	500	381
基準点	—	—	300	

## 9 講評

重源の郷体験交流公園は、徳地地域全体への人流・交流・経済波及効果を創出する拠点施設として、大きな役割を果たしています。そこで、指定管理者になろうとする団体については、施設の持っている目的や性格を踏まえ、〔別紙1〕指定管理者候補者選定基準に基づき検討し、審査しました。

多々良造園・徳地の未来共同企業体については、これらの審査事項について、共同企業体の専門性を生かし、他の指定管理施設の管理運営におけるこれまでの実績、ノウハウや組織体制など安定感のある事業の提案とともに、徳地地域の事業者の視点での地域資源を活用した自主事業の展開やサービス向上に向けた取組、また、地域内の他施設・団体との連携や地域住民との良好な関係づくりなど、本施設利用者の増加に加え、徳地地域全体での地域活性化や経済波及効果の創出の方策を提案されている点は高く評価できます。今後は、こうした取組を行いながら、さらなる観光消費や平日利用者の拡大を期待します。

以上のような点を踏まえ、審査基準に従って、多々良造園・徳地の未来共同企業体を重源の郷体験交流公園の指定管理者候補者として選定します。

〔別紙1〕 指定管理者候補者選定基準選定基準

選 定 基 準	配 点
1 利用者の公平性・平等性の確保 ①公の施設を運営するにあたっての基本的な考え方 ②平等利用・合理的配慮を確保するための方策	10
2 施設の効用の最大限の発揮 ①施設管理の運営方針 ②利用促進に向けた方策 ③自主事業の展開 ④利用者ニーズの把握とサービス向上のための方策 ⑤苦情対応のための方策	40
3 管理運営経費の縮減 ①効率的・経済的な施設維持管理の方策 ②収支予算書の妥当性	10
4 管理運営を安定して行う人的、財政的基盤 ①適切な管理運営体制 ②安定した管理を行うための財政的基盤 ③危機管理・安全管理体制	15
5 市の施策への貢献度 ①市の施策に配慮した事業活動の提案及び実績 ②地域団体や近隣他施設等との連携 ③地域活性化への熱意	25
合 計	100